



学校だより

横浜市立大鳥小学校

平成31年4月5日 発行

4月号

おおとり

【大鳥小学校Webページ】

大鳥小

検索

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ohtori/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251

学校長 水島 貴志 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



1年間よろしくお願いいたします

校長 水島 貴志

4月に入ってもまだ肌寒い日が多く、ついつい暖房のスイッチを入れてしまうことが多い今年の春ですが、いかがお過ごしでしょうか。大鳥小学校の保護者の皆様ならびに地域の皆様、今年度から本校に着任いたしました、校長の水島と申します。

山本前校長との引継ぎの際に、本校の取り組みで大事にしていることや子どもたち、地域の様子についてお聞きし、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力を得ながら、本校教職員がチーム一丸となって教育活動を進め、子どもたちが伸び伸びと活動していることを知りました。私も新しく本校教職員のチームに加わった一人として、これまで培ってきた大鳥小学校の伝統を引き継ぎ、子どもたちがさらに大きくはばたいけるよう学校経営に取り組んでいきたいと思っております。1年間よろしくお願いいたします。



さて、4月1日に新元号が発表され、5月1日から「令和」の時代が始まることになりました。出典は万葉集で、「令」という字には「よい」「清らかで美しい」、「和」という字には「まるくまとまった状態」という意味があり、「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。

<次ページへ>

<前ページから>

本校がめざす子どもの姿として、「“やさしさ”“たくましさ”“かしこさ”をもった子」が挙げられていますが、言い換えれば「知・徳・体の調和がとれている子」、すなわち「まるくまとまっている子」と言えるのではないのでしょうか。そして、そんな子どもを育てるためには、子ども自身のがんばりはもちろんのこと、学校・保護者・地域が「美しく心を寄せ合って」教育活動を行っていくことが必要不可欠だと思います。東京オリンピック・パラリンピック、さらには本校の創立百周年を迎える2020年を翌年に控えた今年度、新しい「令和」の時代にふさわしい学校づくりのために、お力添えのほどよろしく願いいたします。